

2020年度【収支計算書】

事業活動収支計算書

(2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

単位：円

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金	1,198,391,000	1,197,422,826	968,174
		手数料	15,600,000	17,203,300	△ 1,603,300
		寄付金	108,157,000	108,907,577	△ 750,577
		経常費等補助金	16,500,000	59,871,450	△ 43,371,450
		付随事業収入	180,459,000	190,953,559	△ 10,494,559
		雑収入	462,000,000	415,419,431	46,580,569
		教育活動収入計	1,981,107,000	1,989,778,143	△ 8,671,143
教育活動支出の部	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		人件費	1,010,605,000	1,007,733,219	2,871,781
		教育研究経費	817,596,000	846,938,693	△ 29,342,693
		管理経費	445,941,000	466,019,011	△ 20,078,011
		徴収不能額等	1,641,000	1,355,777	285,223
		教育活動支出計	2,275,783,000	2,322,046,700	△ 46,263,700
教育活動収支差額			△ 294,676,000	△ 332,268,557	37,592,557
教育活動外収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	3,050,000	3,050,000	0
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	3,050,000	3,050,000	0
教育活動外支出の部	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出	0	0	0
教育活動外収支差額			3,050,000	3,050,000	0
経常収支差額			△ 291,626,000	△ 329,218,557	37,592,557
特別収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	20,000	199,309	△ 179,309
		その他の特別収入	208,527,000	217,329,431	△ 8,802,431
		特別収入計	208,547,000	217,528,740	△ 8,981,740
特別支出の部	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	1,660,000	1,918,714	△ 258,714
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	1,660,000	1,918,714	△ 258,714
特別収支差額			206,887,000	215,610,026	△ 8,723,026
基本金組入前当年度収支差額			△ 84,739,000	△ 113,608,531	28,869,531
基本金組入額			△ 278,000,000	△ 133,767,736	△ 144,232,264
当年度収支差額			△ 362,739,000	△ 247,376,267	△ 115,362,733
前年度繰越収支差額			△ 4,965,968,602	△ 4,965,968,602	0
基本金組戻額			0	0	0
翌年度繰越収支差額			△ 5,328,707,602	△ 5,213,344,869	△ 115,362,733

資金収支計算書

(2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

単位：円

科目	予算	決算	差異
収入の部			
学生生徒等納付金収入	1,198,391,000	1,197,422,826	968,174
手数料収入	15,600,000	17,203,300	△ 1,603,300
寄付金収入	302,000,000	302,907,577	△ 907,577
補助金収入	16,500,000	59,871,450	△ 43,371,450
資産売却収入	20,000	199,310	△ 179,310
付随事業・収益事業収入	180,459,000	190,953,559	△ 10,494,559
受取利息・配当金収入	3,050,000	3,050,000	0
雑収入	462,000,000	415,419,431	46,580,569
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	816,640,000	720,391,952	96,248,048
その他の収入	513,000,000	536,811,047	△ 23,811,047
資金収入調整勘定	△ 811,219,000	△ 873,003,832	61,784,832
前年度繰越支払資金	855,167,261	855,167,261	0
収入の部合計	3,551,608,261	3,426,393,881	125,214,380
支出の部			
人件費支出	1,010,605,000	1,007,733,219	2,871,781
教育研究経費支出	489,400,000	522,467,795	△ 33,067,795
管理経費支出	432,381,000	452,278,075	△ 19,897,075
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	34,992,000	29,682,966	5,309,034
設備関係支出	247,497,000	199,065,637	48,431,363
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	475,338,000	511,903,655	△ 36,565,655
資金支出調整勘定	△ 151,926,000	△ 242,237,721	90,311,721
翌年度繰越支払資金	1,013,321,261	945,500,255	67,821,006
支出の部合計	3,551,608,261	3,426,393,881	125,214,380

貸借対照表

2021年 3月31日現在

単位：円

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
固定資産	6,080,031,984	固定負債	14,865,584
(有形固定資産)	5,813,842,405	流動負債	1,008,469,877
(特定資産)	0	負債の部合計	1,023,335,461
(その他の固定資産)	266,189,579	純資産の部	
流動資産	1,254,273,447	基本金	11,524,314,839
		繰越収支差額	△ 5,213,344,869
		純資産の部合計	6,310,969,970
資産の部合計	7,334,305,431	負債及び純資産の部合計	7,334,305,431

財 産 目 録

学校法人ホンダ学園

令和3年3月31日現在

科 目	金 額
一 資 産 額	
(一) 基本財産	6,012,947,668 円
1. 土地	
校地	2,919,536,636 円
2. 建物	
校舎	2,319,521,264 円
3. 構築物	48,716,993 円
4. 教具・工具・備品	480,767,670 円
5. 図書	16,722,594 円
6. その他	227,682,511 円
(二) 運用財産	1,321,357,763 円
1. 預金、現金	945,500,255 円
2. その他	375,857,508 円
合 計	7,334,305,431 円
二 負 債 額	
1. 固定負債	14,865,584 円
(1) 長期未払金	14,865,584 円
2. 流動負債	1,008,469,877 円
(1) 未払金	236,703,294 円
(2) 前受金	720,391,952 円
(3) その他	51,374,631 円
合 計	1,023,335,461 円
差引正味財産	6,310,969,970 円

監事監査報告書

令和 3 年 5 月 25 日

学校法人ホンダ学園

理事長 安部 典明 殿

評議員会議長 殿

学校法人ホンダ学園

監事

鈴木 雅文 

監事

梅澤 一徳 

私たちは、私立学校法第 37 条第 3 項、及び学校法人ホンダ学園寄附行為第 18 条 1 項 4 号の規定に基づき、学校法人ホンダ学園の令和 2 年度（令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで）の業務並びに財産の状況について監査した。

私たちは監査に当たり、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、会計監査人と連携し、計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続きを実施した。

監査の結果、学校法人ホンダ学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類、すなわち、資金収支計算書、活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む）、並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務又は財産に関する不正の行為、または、法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

以上

学校法人ホンダ学園 2020年度 事業実績報告書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

I. 法人の概要

1. 教育方針

当学園は、創設者 本田宗一郎の次の理念に基づいて、教育を行っています

<建学の志>

ホンダ学園は世界に歓迎される人間の育成を使命とする

<学園の目的>

チャレンジ精神に溢れ、人に愛され信頼される技術者を育成する

<育成方針>

世界に歓迎される為の・・・

- ・マナーとマインドを磨く
- ・実践第一の技術力を学び取る
- ・社会貢献の心と行動力を育む

2. 設置する学校と学科

(1) 設置する学校

ホンダ テクニカル カレッジ 関東

ホンダ テクニカル カレッジ 関西

(2) 設置する学科と修業年限・定員 (2021年3月31日現在)

<ホンダ テクニカル カレッジ 関東>

学科名	修業年限	2020年度 入学定員	2年次	3年次	4年次	総定員
自動車整備科	2年	120名	120名	----	----	240名
一級自動車研究開発学科	4年	160名	160名	120名	80名	520名
国際自動車整備科	3年	----	----	20名	----	20名

<ホンダ テクニカル カレッジ 関西>

学科名	修業年限	2020年度 入学定員	2年次	3年次	4年次	総定員
自動車整備科	2年	150名	150名	----	----	300名
自動車研究開発科	3年	----	40名	40名	----	80名
一級自動車研究開発学科	4年	100名	50名	50名	60名	260名
自動車整備留学生科	3年	50名	50名	40名	----	140名

3. 役員、教職員の概要 (2021年3月31日現在)

(1) 役員 理事：10名 監事：2名 評議員：24名

(2) 教職員(嘱託、社会人講師含む)

	教員	職員	合計
ホンダ テクニカル カレッジ 関東	45名	10名	55名
ホンダ テクニカル カレッジ 関西	33名	9名	42名
法人本部	-	7名	7名
合計	78名	26名	104名

Ⅱ. 事業の概要

1. 2020 年度の方針

2020 年度は、下記の方針で事業を推進しました。

① 学生/保護者に選ばれる学園の確立

- ・必要な知識・技能・資格を身につけさせる(一級、二級、三級整備士合格率 100%)
- ・行きたい企業へ就職させる(就職率 100%、第一志望内定率 100%)
- ・魅力ある学園生活の提供(在校生 CS 4.0pt 以上)

② 企業に選ばれる学園の確立

- ・社会人としてのマナーとマインドを育てる(企業 CS 4.0pt 以上)
- ・求人に応える輩出学生数を確保する(2021 年入学者数 525名)

2. 2020 年度の事業

(1) 学生の状況 (2021 年 3 月 31 日現在)

単位:名

	自動車整備科		一級自動車研究開発学科				自動車留学生科 (W)			国際自動車整備科 (E)			合計
							自動車研究開発科 (W)						
	1年	2年	1年	2年	3年	4年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
関東校	84	77	147	136	111	57	-	-	-	-	-	6	618
関西校	70	78	63	30	26	29	50	41	27	-	19	10	443
合計	154	155	210	166	137	86	50	41	27	0	19	16	1061

(2) 学生募集の状況

単位:名

	1年生定員 (2021年度)	応募		2021年度 入学者
		2020年度	2021年度	
関東校	280	271	267	235
関西校	300	221	301	241
合計	580	492	568	476

(3) 就職の状況 < 求人数と内定数 >

単位:名

	ホンダグループ				ホンダグループ以外		合計
	四輪販社	二輪販社	本田技研	ホンダ関連	自動車関連	その他	
求人数	1,333	82	25	284	771	162	2,657
内定者	176	15	25	18	39	1	274
(内定比率)	64.2%	5.5%	9.1%	6.6%	14.2%	0.4%	100.0%

(4) 資格取得の状況

<一級自動車整備士(筆記試験のみの結果・口述試験は5/9実施 結果は5/下旬)>

	受験者	合格者	合格率
関東校	29名	24名	82.8%
関西校	29名	29名	100.0%
合計	58名	53名	91.4%

<二級自動車整備士>

		受験者	合格者	合格率
関東校	ガソリン	215名	212名	98.6%
	ジーゼル	215名	215名	100.0%
関西校	ガソリン	139名	139名	100.0%
	ジーゼル	129名	129名	100.0%
合計		698名	695名	99.6%

<三級自動車整備士(関西校自動車整備留学生科)>

	受験者	合格者	合格率
関東校	----	----	----
関西校	50名	50名	100.0%
合計	50名	50名	100.0%

(5) その他の事業実績

① 学生・保護者に選ばれる学園の確立

・就職率は、100%を達成しました。

第一志望企業への内定率は目標の100%に対して85%となっており、就活セミナーの改善や学生の希望に沿った求人の新規開拓に取り組み、引き続き就職指導の充実を図って参ります。

・退学率は、目標3.0%に対して、3.4%となりました。

躰き学生の早期発見、カウンセラーと強調した個別フォロー強化などに取り組み、昨年度の5.2%から改善する結果となりました。関東校では3.0%を達成し、関西校では3.9%と、前年度の7.3%から大きく改善致しました。

・国家資格の合格率は上記の通りとなりましたが、関西校においてはいずれも目標である100%を達成することができました。個別フォローの充実や弱点領域強化を図りながら、引き続き合格率100%に向けた取り組みを進めて参ります。

・在校生 CS は、目標4.0pt以上に対して、3.89pt となりました。

総合的に改善は図られているものの、低評価項目となっている寮生活、修学環境に関して改善に取り組んで参ります。

② 企業に選ばれる学園の確立

- ・企業 CS は、目標4.0pt 以上に対して、3.48pt となりました。
社会人としてのマナーとマインドを育てるため、実践的マナー研修の実施、社会人基礎力の指導強化に取り組んで参りましたが、企業が求める人材像と実際とのGAPを分析し、企業からの期待に応える技術者を育成するために必要なカリキュラムや指導に反映して参ります。
また、指導する教員自身の指導力向上に向けた知識習得などの取り組みにも着手して参ります。
- ・求人に応える輩出学生の確保について、2021年度生の入学者数は、対前年比47名の増加の476名となりました。厳しさが増す環境のなか、「オープンキャンパスの内容充実」や「ホンダカーズ様と連携した企業推薦学生の増加」、「高校訪問や校内ガイダンスの強化」等、多くの施策を進めてきました。今後も、重点校を中心とした高校とのパイプを太くすることによる大学進学層の取り込み強化、オープンキャンパスの魅力向上による入試出願率の向上、販社様との連携強化による企業推薦の増加などを通じ、さらなる学生募集数の増加に取り組んで参ります。

Ⅲ. その他

2020年初頭からの日本国内における新型コロナウイルスの感染拡大にともない、2020年度は以下の感染予防対応を行いました。

- ・サーマルカメラ導入による非接触での体温測定
- ・登校時の手洗い・体温測定に加え、検温場所での「健康観察カード」への検温確認済印の押印による日々の健康管理を行うと共に、朝のホームルームでの教員・学生同士での相互確認による未対応者の抜けモレ防止を徹底
- ・全学生にモバイル端末を貸与し、在宅でのWEB双方向授業を実施
- ・実習時の感染拡大防止対応として、保護メガネ、マスクの着用、工具・設備の除菌、実習現場の換気などを行い、実習時は密集・密接を回避するために人と人の距離を保てるよう少人数グループで作業
- ・卒業式については、出席者を卒業生と学校教職員のみ絞って実施

今後も、学生・教職員の健康を第一に考えて感染予防を最大限に図るとともに、緊急事態宣言が発出され社会的に感染拡大予防が求められている中、もし新型コロナウイルスに感染してしまったとしても、「感染してしまった学生から他者への感染及びクラスターを発生させない」、「感染してしまった学生本人を守る」、「地域、保護者の皆様への感染情報開示を行い、安全安心を担保する」という考え方にに基づき、登校不可中におけるオンラインを活用した就学のサポートなど、感染してしまった学生に寄り添った対応を真摯に取り組んで参ります。

以上